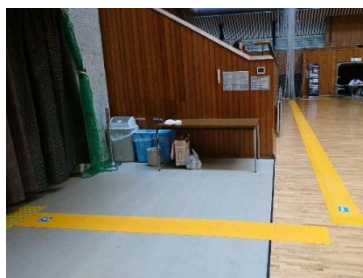


## 第1回ブラインドテニスジャパンチャンピオンズリーグ プレ大会にて 視覚障がい者歩行誘導ソフトマットを設置



写真① トイレへの誘導



写真② アリーナ入口から受付までの誘導

(第27回日本ブラインドテニス大会にて) (関東ブラインドテニス茨城オープン大会にて)

平成30年5月12日(土)から13日(日)に、大阪府大阪市此花区にて、第1回ブラインドテニスジャパンチャンピオンズリーグ プレ大会が開催されます。会場となる、大阪市舞洲障害者スポーツセンター(大阪市此花区北港白津)にて、視覚障がい者歩行誘導ソフトマット「歩導くん ガイドウェイ」を設置します。メインアリーナまでの誘導やトイレまでの誘導路として設置し、また、アリーナ内の選手待機席まで誘導いたします。

錦城護謨株式会社(本社:大阪府八尾市、代表取締役社長:太田泰造)は、昨年6月に開催された関東ブラインドテニス茨城オープン大会にて誘導マットを提供・設置。この支援実施に対し、同7月にスポーツ庁長官より感謝状が授与されました。

日本のブラインドテニスは、国内にとどまらず世界でも活躍されております。昨年5月にスペインで開催された「第1回ブラインドテニス国際トーナメント」では、世界15ヵ国より80名の選手が参加。出場した3クラスすべてで日本選手が1位を獲得しました。また、大会MVPにも日本選手が選ばれました。今後、益々盛り上がりを見せていく障がい者スポーツです。

### ■視覚障がい者歩行誘導ソフトマット概要

いわゆる誘導ブロックの代替品として視覚障がい者が考案し、視覚障がい者団体協力のもと開発された。全ての人の利便性に配慮した「ユニバーサルデザイン」の考えをベースにしている。

白杖で叩いた時の音の違いや、足裏に伝わる質感の違いによって誘導路を認識することができるゴム製の屋内専用マット。表面の凹凸や段差がなく、中央部に向かって緩やかな傾斜となっているので、高齢者や幼児がつまずいたり、ベビーカーや車いすの車輪の引っかかりを防ぐ。そのため、空港、銀行ATM、ホテルなどでの導入も進んでいる。

床への設置は両面テープを使用するため、大掛かりな設置工事は不要。取り外しも容易なので、催事などで一時的に設置することも可能。

2016年2月に、ドイツ「iFデザインアワード」の金賞を受賞。同アワードは全世界から優れたデザインを選定するもので、「プロダクト部門・公共デザインカテゴリー」で日本初の金賞を受賞。その他にも多数のアワードを受賞し、世界的にも注目されている。



### ■NPO法人 Blind Sound Tennis International について

ブラインドテニスのパラリンピック実現に向け、2013年10月に「NPO Blind Sound Tennis International (以下、「BSTI」と記載)を設立。BSTIの活動目的は、国内外の視覚障がい者の方々にブラインドテニスのすばらしさを知っていただくと共に、このスポーツを通して、「不可能と諦めていることでも、工夫をすることでできる可能性があること」を感じていただき、社会的自立と参画を促し、生涯の目標作りの一助にすることである。BSTIの事業として、ブラインドテニスのボール研究や、国内外で行われているブラインドテニスの研究、更には大会等の開催を行っている。また、日本ブラインドテニス連盟を全面的に応援することで、ブラインドテニスの発展に寄与している。今回の大会を実績の第1歩とし、ブラインドテニスのさらなる発展を願っている。

### ■お問合せ先

第1回ブラインドテニスジャパンチャンピオンズリーグ プレ大会:

NPO法人 Blind Sound Tennis International 理事長 岩下様 TEL: 080-5304-2580

製品: 錦城護謨株式会社 ホドウクン担当 TEL: 072-992-2328/FAX: 072-922-4175